

平成26年度「学校・地域パートナーシップ事業」取組の概要

市町村名	学校名等
檀原市	檀原市立晩成小学校

1 基本コンセプト（取組のねらいや考え方など）

子どもたちに規範意識や社会性を培い、学校や地域の教育力向上を図るため、地域の人々が学校運営に参画し、「地域と共にある学校づくり」を推進する。また、学校をベースとした地域コミュニティを再構築し、地域教育力の向上を図る。

2 特徴的な取組の概要

「みどりの会」の皆さんによる学習支援活動を実施している。みどりの会は、8名の女性で構成されており、毎月1回昼休みの時間に絵本の読み聞かせを低学年対象に行なっている。毎回絵本を読むだけでなく、その季節に応じた歌をみんなで歌ったり、ゲームをしたりすることもある。また、絵本の内容によっては、小道具も使った寸劇にして児童が興味を持って絵本の世界に入り込めるよう工夫もされている。

みどりの会では、絵本の読み聞かせだけでなく、図書室の本の修理も行なっている。図書の本の修理活動は、2年前まではしていなくて、コーディネーターや学校と協議する中で実施していただくことになった。効率よく修理するため、図書室に手作りの「本の救急箱」を用意し、修理が必要な本はその箱に入れることとなった。今では、定期的に学校の図書室に足を運んでいただけるので、痛んだ本はきれいに修理された状態で本棚に戻される。

もう一つの活動として環境整備活動を紹介する。2年前までは、学校の環境整備については特定されたメンバーは不在で、地域の子ども会活動をされている方々に必要に応じ依頼してきた。一昨年度よりパートナーシップ事業もさらに本格化され、環境整備部を組織することに動き出した。学校便りやホームページ、PTA評議員会などを通して広く呼びかけた。また、子ども会の方々を中心に個別に有志の方々に声かけをしてもらい11名で組織されることになった。

活動内容は、学校周辺や運動場の草刈り、花壇の花植えである。特に本年度は運動場周辺の樹木の枝が電線に当たるぐらいまで伸びてきた。危険なので剪定作業をしていただいたが剪定した枝があまりにも膨大な量なので後始末に苦労したが、数日間かけて無事作業を終了することができた。

